

第6回 タウンミーティング（地域自治会意見交換会議）議事要旨（山一・南山田・東山田・千里丘地域）  
 開催日時：平成29年6月30日（金）午前10時～ 場所：山田ふれあい文化センター 参加者数：22人

地域	No.	事前の住民意見	当日の住民意見・市の回答
山一	1	万博公園外周道路沿い緑地帯の活用について民間事業者の誘致を検討されている。山一連合自治会からは外周道路沿い地区の活用について樹木、竹林等の連続した緑地を残した活用にしていただきたいと切望している。 エキスポシティや吹田サッカースタジアムの運営管理で交通問題等が生じた場合は、山一連合自治会、北山田連合自治会と吹田市、大阪府万博公園事務所と話し合いの場を持つとの約束を交わしている。吹田市も大いに関与して大阪府に要望していただきたい。	(市長回答) 緑地帯の開発については、好いたすまいる条例により適切に指導していく。 エキスポシティやサッカースタジアムによる交通問題については、三井不動産の努力を評価するべき。大変なイニシャルコストをかけて計画変更した。行政が水面下で努力し、三井不動産がそれに応えたことで、年間2,400万人と、東京ディズニーランドの1.5倍もの来場者があったのに、渋滞は予想よりひどくなかった。ただ車の量が以前より減るわけではなく増えるので、年間20日間は渋滞が起きることを想定しているが、これも、当初は60日だったのを20日に抑えたものである。
	2	万博公園の運営管理は平成30年に指定管理者制度が導入される。指定管理者に移行した時点で、大阪府は一切指定管理者に任されて、山一連合自治会は大阪府との話し合いの場をなくしてしまう恐れを感じている。万博公園の窓口は、大阪府万博公園事務所であると、吹田市からも要望していただきたい。	(市長回答) 山一連合自治会が大阪府と直接話し合いのチャンネルを持っているということなら、府に直接言っていただきたい。市がそこに入るわけにはいかない。
	3	エキスポシティ開業から1年以上が経過し、交通対策の結果が出てくる。万博公園事務所を中心として吹田市、茨木土木事務所、事業者で定期的に話し合いをされることは承知している。今後も続けていただきたい。環境アセスにおいて、吹田市の責任者であった市長は、その状況を十分ご理解いただいている。今後の対応についての所見をお聞かせいただきたい。	(市長回答) 徒歩での誘導をより強くやっていきたい。サッカーの試合後に徒歩で山田駅まで行くという誘導をする。住宅地を通らずに行ける経路がある。ただしエキスポシティに来る人は買い物をして荷物が多いので、やはり車を利用するだろう。
	4	山田ふれあい文化センター内のトイレを洋式トイレ(バリアフリー化も含む)に改修してほしい。また、正面玄関へのアプローチについても、段差をなくしフラットにしてほしい。	(市長回答) ハード面の細かい話なので省略させていただく。多目的トイレをご利用されたい。
	5	山一地区公民館にて、文化祭等で展示された作品の鑑賞をするために二階へ上がるのがつらいので、エレベーターを設置してほしい。(同意見1件あり:階段が急で高齢者の使用頻度も多いので、高齢化が進む中、エレベーターが必要になる時期が来る)	(市長回答) 古い公民館について、共通していただいている要望であるが、リフト(階段昇降機)で対応している所が多い。エレベーターは建物の壁を壊すなど大がかりな工事になり、非常にお金がかかる。建て替え時にはバリアフリー化をはかるが、それまでは工夫して助け合っていたらよいように願います。
	6	パスポート申請が市役所で出来るようにしてほしい。豊中市等、近隣の市ではすでに行われている。	(市長回答) 市役所ではなく、吹田さんくすに設置を検討している。谷町四丁目にある府のパスポートセンターは吹田から行きやすいので、今まで吹田にはパスポートセンターが設置されていなかった。JR沿線にはあってもよいのではと検討しているところだが、10年に1回しか利用されない施設なので、投資するには慎重な検討が必要である。
	7	市場交差点(コカ・コーラ)から山田に入ってくる道路(府道)が整備され、きれいになり歩道が広がったが、事前に自転車専用道路の設置などの相談が府との間にあったか。また、地元の意見を聞く機会があったか。市は進言できないのか。これに関連して今後の自転車専用道路(通路の色分けラインによる区分でも可)についての考えをお聞かせいただきたい。	(市長回答) 自転車道の整備は、着々と進めている。もともと自転車用に設計された道路ではないので、なるべく端を自転車が通るようにして、歩道の上を通らないようにする。だから、車道の左側に駐車をしないようにしていただきたい。
	8	車いすでの移動時、車道と歩道との段差があり、上げられず、転倒しかねない箇所が多く見られるが、バリアフリー化について今後の市の方針をお聞きしたい。(例、イズミヤとセブンイレブンの交差点の横断歩道を渡る際の道と歩道との段差)	(市長回答) 土木部が現場確認をして、ある限度を超えていれば対策を行う。
	9	宮の前(神社)山田交番の交差点から樫切山に向かう道路で歩道がない区間がある(交差点から100mの間)。バス道であり、山田東高校への通学路、小学生の通学路でもあり、早急に対応してほしい。朝の通学時間だけ一方通行にすることや、樫切山からは千里山スカイハイツの道路を使用し、宮の前に出るルート等何らかの解決方法を見つけてほしい。	(市長回答) 道路を広げようとする必要があり、応じてもらえない。この場所に限らず、歴史のある町は車を想定していないので、歩道をつくれぬ。そこで、地域力による解決方法がある。早朝の通学時間帯に見守りをしている地域があり、大変頭が下がる。

地域	No.	事前の住民意見	当日の住民意見・市の回答
山一	10	道路に敷石や花壇、鉢植え等を置いている所がある。自治会としてもお願いしているが、なかなか解決できない。個人の権利と公共の利益と、どちらが優先されるのか。強制執行はできないのか。考えをお聞かせいただきたい。	(市長回答) 道路に物を置いてはいけない。通行の邪魔になるようであれば、土木部がパトロールに行くので場所を教えてください。
	11	山一連合自治会には公民館に書類の保管場所がない(月1回の定例会で、使用申請している)。今現在、連合の書類は歴代会長が各自で保管し、交代の時に引継ぎをしている。これから個人情報管理(保護)が厳しく問われる時代を迎え、保管場所(例えばロッカー等の設置)とできれば連合自治会が何時でも定例会(臨時も含む)を開催できる場所(集会場)を要望する。	(市長回答) 公的な社会教育施設である公民館で、任意団体である自治会がスペースを占有することは許されない。集会場については検討事項だが、地域に官民合わせてどれだけの施設があるのかを見て、優先順位がつくことになる。
	12	山田小川地区のほとんどが狭隘な道路で拡幅する余地はない。エキスポシティの開業、吹田サッカースタジアム、万博公園の行事のため車が年々増えている。その影響もあって、車のナビに迂回道として地区内道路が載っているらしく利用車が目に見えて増えている。小学生、中学生、高校生が通学に利用し、山田散策の人達も増えている。これらを考えると、安全標識、グリーンベルト帯、道路面での注意表示が必要不可欠である。消えかかっているところやないところがあるので、吹田市で点検し補修していただきたい。	(市長回答) 土木部が点検を実施して、対応する。
	13	樫切山交差点から伊射奈岐神社交差点までの道路途中に高校生の自転車通学、中学生の歩行通学路の交差(西本理容店前)するところがあり、特に朝の通学時は大変混雑し危険である。いずれ大きな事故が発生すると思うので、信号機、横断歩道、通学路等の表示標識の設置をお願いしたい。ただ、横断歩道や信号機については、「道路の両側にたまり場がないので設けられないし、信号機もつけられない。」との行政の判断であると聞いているが、事故の確率が非常に高いところとわかっていながら何もしないのは、事故を助長しているようなもので無責任である。現場を見て何かできることがないか考えていただきたい。	(市長回答) 大変危険な区間であり、何とかしなければと思うが、何とかするには立ち退きか、または一方通行にするしかない。一方通行にするというのは荒っぽいやり方で、歩道はできるが、どちら向きの一方通行にするかで、合意を得るのが大変困難。万博の開発で、山田地区の道路と車のバランスが変わった。課題だと思う。
	14	新小川の交差点の樫切山側青信号の点灯時間を出張所側の点灯時間より少し伸ばしていただくか、右折と直進専用の矢印信号を追加してほしい。伊射奈岐神社交差点や樫切山交差点付近まで渋滞が続いているときもあり、少しは渋滞が緩和できるのではないかと思うので、検討していただけないか。(警察であれば強く要望していただきたい)	(市長回答) 信号のタイミングの見直しについては、すでに吹田警察に伝えましたが、1か所を変えるとその周辺全部を変えないといけないということもあり、警察の判断による。
	15	樫切山交差点から新小川交差点までの道路は、以前、脇道であったと思うが、今では、幹線道路並みの交通量となっている。そして、トラック等(積載3.5トン規制区域)も増えている。沿線地域住民の方からはトラック等が走ると振動で家が揺れるという苦情が小川自治会に寄せられている。また、宅配の車も地域内で走り回っているので、積載量に対する規制を考えていただきたい。	(市長回答) 振動の発生は路面の状態にもよるが、路面をきれいにするのと大きい車が通るようになる。段差や切れ目があれば直さないといけないので、そのためのパトロールを行っていく。
	16	山田川の浸水予想地域において山一小学校への誘導が示されている。追手橋から山一小学校、山一公民館へは下り坂である。以前、危機管理室へ伺って現場を見て欲しいと要望したが、担当部局は、「吹田市は神崎川の浸水が最も重要である」との見解であった。そして、誰も確認に来なかったと自治会員より聞いている。地域に住む者によっては、重要度は同じである。山田川が氾濫した場合、避難場所としての山一グラウンドは危険である。山田川にかかっている橋を渡らないで、避難できる場所を考えていただけないか。人命に係ることなので、真剣にご検討をお願いする。	(市長回答) 山一小学校のグラウンドは避難地にはならないという趣旨だが、避難地には指定していない。そうではなく、校舎の上に乗っていただく。また、大雨で水位が上がってから避難するのではなく、上がりそうなきには市から発信するので、水位が上がるまでに避難していただく。監視カメラや水位観測計を置いているのはそのためである。

地域	No.	事前の住民意見	当日の住民意見・市の回答
山一	17	<p>山一地区連合自治会は災害時要援護者登録制度の協定書を市と締結していない。</p> <p>同制度には多くの課題があることから担当部局と話し合いを持っていた。市には全体計画はあるが、個別計画は連合自治会で勝手に作成されたい、とのことで非常に不親切である。アドバイスもフォローも何もなく、市は協定書を締結したら連合自治会に名簿を渡すだけである。</p> <p>独自で探した個別計画書のサンプルを見ると、一人の要援護者に民生児童委員が2人、地区連合自治会から2人となっている。民生児童委員は山一全体で10人程度で、多数の要援護者を見守ることはできない。同様に自治会も対応できない。</p> <p>他方、要援護者から見たら、私は障がい者で、個別に名簿登載の依頼文書が送られてきた。連合自治会の役員もやっていたので、これら課題があることがわかるので名簿の登載は拒否した。名簿の登載を希望された方は地区連合自治会が守ってもらえると信じている。この実態を市は本当にわかっているのか。不信感が募るだけである。市長は把握しているか。説明されたい。</p>	<p>（市長回答）</p> <p>大災害発生時、2日間は行政は来ない。皆さんで生きていただきたい。消防職員も市職員も半分は被災者になる。阪神淡路大震災の教訓であるが、西宮市役所で震災当日に出勤できた職員は4割を切っていた。その代わりに、警察や消防は全国から来ていた。被災地で「生きるか死ぬか」の状況なのでみんな気が立っていて、訓練とは全く違う。ようやく他の地域から入れるようになったのが震災翌日、救援に入れたのが翌々日だった。</p> <p>大災害時には一番に自助であり、その次が互助。公助の前に互助である。家族や隣近所で普段からシュミレーションしておくことが大事。足の不自由な高齢者が上層階に住んでいて、災害時にその人を誰が背負って降りると決めているマンションもある。行政は1週間たてば来るが、それまでの間は地域力で耐えていただきたい。そのために地域で名簿の利用を。任意団体では個人情報教えてもらえないので、名簿は行政でないといつくりなさい。</p>
	18	<p>吹田スタジアムの開設による経済効果をどのくらい見込んでおられるか。また将来的には市が当設備の維持管理を行うこととなるが、予算処置的、採算的に可能と見込んでおられるか。（同意見1件あり：エキスポシティを含む経済効果の数値を公表されたい）</p>	<p>（市長回答）</p> <p>自分はこの試算を余り信用していないが、関大の宮本教授が、10年間で約411億円という試算をされている。しかし全部が市に入るわけではない。スタジアムはガンバ大阪が指定管理者で、委託と違って収益を上げてよいなど自由度が高い。吹田市は維持管理費や修繕料を一切支出しないが、スタジアムの寄贈を受けたので、固定資産税や事業所税（年間7,000万円～1億円位）が市に入って来ないことになる。50年近くに及ぶ長期の契約なので、リスクを考えて市に修繕費の積み立てをさせている。</p>
南山田	19	<p>吹田スタジアムの開設により、当地区には多くの負担がかかっている。市への経済効果は、当地区に優先的に対応されるべきと考える。その取組について①当地区の各道路の交通渋滞解消②違法駐車対策③車と自転車・バイクの分離帯の設置④樫切山交差点の信号機の改善・樫切山千里丘線の信号機切替時間の間合いが短い点の見直しと、矢印信号の設置⑤樫切山千里丘線の交通渋滞解消と、千里丘尺谷1号線の安全対策としてT字路に信号機設置⑥学童通学路の危険箇所へのガードレール設置をしていただきたい。</p>	<p>（市長回答）</p> <p>①道路には道路管理者（府・市など）と交通管理者（警察）が存在する。それぞれが連携して対応していく。                  ②指定管理者であるガンバの問題であるので、ガンバをしっかりと指導していく。                  ③は省略させていただく。                  ④信号の問題なので、吹田警察の所管である。                  ⑤必要性は理解しているが、優先順位がある。この他にも改善すべき箇所が多い。                  ⑥ガードレールが必要な箇所には設置していくので、土木部に場所を知らせてほしい。</p>
	20	<p>万博・吹田スタジアムによる再開発、北大阪健康医療都市等により、市北部への人々の参入増加が見込まれる。また将来的にはオリンピック開催等の誘致もされるように聞いているが、他国の人々の増加も見込まれ、今までと異なった犯罪なども危惧されることから、北部地域に新たな警察署の設置をしていただくことが寛容と思う。</p> <p>また、当地区には他地区よりも防犯カメラの増設をしていただきたい。隣接の豊中市・摂津市は、前向きに対応し取り組んでいると聞いている。当地区の住民の安全・安心のため、防犯・保安対策について、どのように考えておられるか。</p>	<p>（市長回答）</p> <p>第2警察の要望は根強くあるが、吹田市の犯罪発生マップを見ると、圧倒的に多いのは江坂と岸部。特に江坂は府下でも上位。警察署管内の犯罪発生件数も、吹田市は4位らしい。その大半は江坂と岸部なので、偶然かもしれないが吹田警察署が南にあるのは理屈がとおっている。警察署が多いほうが良いと思われるだろうが、たとえば警察官が100人いたとして、それが30人と70人に分かれるというだけのことで、本署の警察力が落ちてしまう。また、二つに分かれると市内に管轄の境界線ができてしまい、意思疎通が取りにくくなる。防犯カメラについては各小学校区に15台配置することとしているが、犯罪の多い地域には多くするなど柔軟な対応をしていく。</p>
	21	<p>名神高速道路の樫切山側には騒音防止壁の設置がなされているが、尺谷地区側には、騒音防止壁の設置がなされていない。同様の騒音条件下であり、設置について早急に対応策・改善を講じていただきたい。</p>	<p>（市長回答）</p> <p>ネクスコ西日本に要望書を提出した。</p>
22	<p>南山田地区には、企業の遊休地があり、その再開発に伴う高層マンション建設等が計画されている。そのことにより認可保育所の待機児童および小学生児童等が増加するが、どのような対処を考えておられるか。</p>	<p>（市長回答）</p> <p>待機児童については、南千里と千里丘で大変なことになっていて、アクションプランで緊急の対応をしている。これだけお金をかけてやる基礎自治体は全国でも珍しいと思う。南千里駅前の広い土地を買い、消防署、土木部庁舎、それに大きな保育所をつくる。高野台市民プールの跡地も保育所にする。</p>	

第6回 タウンミーティング（地域自治会意見交換会議）議事要旨（山一・南山田・東山田・千里丘地域）  
 開催日時：平成29年6月30日（金）午前10時～ 場所：山田ふれあい文化センター 参加者数：22人

地域	No.	事前の住民意見	当日の住民意見・市の回答
南山田	23	高等教育までの無償化について基本的な考え方をお聞かせいただきたい。	(市長回答) 無償化ではないが、「高等学校等学習支援金支給事業」をすでに実施し、教育費の負担軽減をはかっている。
	24	吹田操車場跡地が北大阪健康医療都市等として再開発されようとしているが、JR岸辺駅の跨線橋が長く、高齢者には非常に苦痛となっている。JR西日本と歩道用のエスカレーター導入について、早急に対応策・改善を講じていただきたい。	(市長回答) 費用的にも、技術的にも無理であり、設置の予定はない。
	25	人口増加により、小さな犯罪が多発し地域の交番では手に負えなくなり、従来より希望の第二吹田警察署の建設をお願いする。	(市長回答) (20番に同じ)
	26	マンション建設が一段落してきたら、今度は出店の申請が出てきた。狭い道路と車が我が物顔で生活道路を走る。前にも吹田市10年計画の時を申したが未だに、水利権の溝が道路幅を小さくしていて、もう南山田地区には水田もなく、何か方策を市長在任中にとっていただきたい。	(市長回答) 具体的な場所を土木部に教えていただきたい。現場を見に行く。
	27	市役所の窓口が番号でわかりやすくなったが、各窓口の対応に出てくるのがその窓口の事しかわからず、旧態依然として福祉関係でも介護保険、後期高齢者医療、老齢基礎厚生年金、障がい者支援と健全者が窓口へ訪れているのではなく、高齢者や障がい者がわざわざ市役所まで足を運んでいるのを忘れていないか。吹田福祉審議会では30名くらいのスタッフが揃い出席しているのに、相談窓口をつくり専門にあらゆることを答えるようにするのが福祉のまち、吹田市の在り方ではないかと考える。	(市長回答) 福祉は範囲が広い。窓口に来られる方の要望は単体ではなく、複数の所管にまたがることが多い。縦割りといわれるが、法に基づいて責任をもって仕事をしているので、違う所管のことについていい加減なことは言えない。ワンストップということであると、以前総合窓口を設置したが、相談が少なかった。そのかわり、この4月から1階のフロアに「コンシェルジュ」という案内係が立っている。窓口がスムーズに案内できるようになったので、1階の市民課への苦情が激減した。また、新人職員にも研修としてさせている。大変な準備をして、緊張して対応し、案内した先が間違っていて怒られたりもするが、よい経験になっていると思う。
	28	市の組織を外部から見る限り、職員が役人風を吹かしているのではないかと。代々市民は、市長はじめ市議員は選挙で選んでいるが、職員は自分自身の意思で市職員になったのだから、市民の意思を尊重し相談に乗る姿勢を見せるべきである。高圧的に対応する部署が多過ぎる。せっかく吹田市を選んで転居してくれている住民を落胆させないように、中核市を目指す市長にあえて職員教育を徹底していただきたいと思う。	(市長回答) 不愉快な目に遭われたということで、悲しく思う。一方で、対応がよくなったとお褒めの言葉をいただくこともある。内容にもよるもので、自分の主張が通らなかった場合などは不愉快に思われることが多いと思う。丁寧な対応というのは、職員にとって課題である。
東山田	29	東山田地区には、歓楽街にあるような飲食店・商用施設等もなければ、山村地域のように畜産農産物等アピールできるものもない。しかし、大阪府警が公表している犯罪発生マップを見るとこの地域での犯罪発生はない。また道路交通についても宇野辺の産業道路を除けば地域内の車の往来は激しいというわけではなく安全で住みやすい町と言える。また、唯一幼稚園、小学校、中学校、高校が全て揃っているという点も挙げられる。そこで、「文教地区：東山田」というブランド化を確立していきたいと思い、以下の提案をさせていただく。 ①安心して子供たちの教育を育むためにより一層町の安全を図る：青パトにドライブレコーダー設置のための補助金 ②文教地区としての情報発信力：電子自治会の促進。SNSの利用促進。 ③学校教育時間外の教育支援：manavee(マナビー)のように大学生を中心としたボランティアによる教育活動を行政が支援。(例えば、場所の提供や、ボランティア活動が行政から認められることによるお墨付き)	(市長回答) なるほどと思うご提案である。行政からは発信しにくいので、是非地域から発信していただきたい。 ①については、今検討中である。 ②については、自治会の会議などは多くはメールで済ませることも可能なので、各地域の課題だと思う。 ③については、すでに力を入れて行っている。「放課後自習室」で学習支援者を配置して実施、また市内全36小学校で子ども居場所づくり「太陽の広場」を行っている。 昔は、放課後というと、地域で年齢の異なる子どもも皆一緒に遊んでいたものが、塾や習い事に通う子が増え、行かない子が取り残されて居場所をなくしている、というのが現在の特徴だ。

地域	No.	事前の住民意見	当日の住民意見・市の回答
千里丘	30	清水2号線拡張整備について 清水の2号線に沿って、ガンバ大阪アカデミー寮が建設される。それに伴い歩道が整備され、9m幅の道路になる。ただ、千里丘青葉丘通り(中央環状山田東線)に接続される部分は、現行の6m幅の道路のままでは変形された道路になる。接続部分にあたる駐車場には吹田市の明示線がある。アカデミー寮の部分的な道路整備では、人の流れの安全上も、まちづくりの美観上も含めて問題がある。これを機会に整備することを強く願います。(連合自治体を通じて要望書提出予定である。)	(市長回答) 歩道の設置を予定している。
	31	千里丘-朝日が丘線の開発整備について 50年以上前に計画されたのが、いまだに完工を見ていない。これから30年以内には着工するとは聞いている。それでは遅い。現在、歩行者の安全確保に危惧する箇所がある。車でなく、歩行者の安全確保のために、この箇所の整備に至急取り組んでほしい。摂津市との協議が進まないとな解決できないが、協議は進んでいるのか。	(市長回答) 千里丘中央病院のある交差点は摂津市だが吹田市のすぐ近くで、ここと、三つ辻の交差点が、吹田市内で非常に危ない交差点と認識している。すでに両方とも着手している。三つ辻は府と連携して進めているが、一方通行化しかない。千里丘の交差点は、東側の5店舗程に立ち退きを求め、道幅を拡げて歩道を付けるしかない。困難だが、行政の責任で10年かけてでもやる。
	32	千里丘中央線の無電柱化に向けて 30年前は駅まで行く間に3～4台の車に会う程度だったが、今は救急車も頻繁に通る、交差道路では、交通渋滞は当たり前前の状態、交差点の飽和度は1.0に達している。坂道道路で両サイドに歩道があるわけではなく、出っ張った電柱をよけて、歩行者は歩く。また、小学生の通学路でもある。より安全・円滑な道づくりのために、無電柱化に取り組んでいくべきではないか。	(市長回答) 無電柱化は幹線道路を優先して行っているの、優先順位が低い。もう1つの方法は民地に入れてしまうことだが、合意が得られないので、まだ実現した場所はない。昔からある町に共通の課題である。
	33	千里丘青葉丘通りの街路樹の伐採について 目的があつて伐採したのか。何のために伐採したのか。また、伐採された樹木は、どのように処置されたのか。この代替案はどのように考えているのか。緑化率が下がりっぱなし、せめて街路樹だけは守りたいものである。	(市長回答) 街路樹が倒れて、下敷きになって死亡や重傷を負う事故が起きることがある。その時になって、「なぜ今まで危険な樹木を放置していたのか」と言われるが、樹木は外から見たのでは中が傷んでいるのかどうか分からないので、吹田市内の全ての街路樹約1万9,000本について、健全度調査を初めて行った。その結果、危険と判定された樹木だけを伐採したものであるの、御理解いただきたい。このことについては、周知の方法も工夫しなければと考えている。
	34	地域の開発に伴う緑化率について 今、約1万6,000㎡の開発地がある。ここは緑化率100%だが、開発に伴い広い土地が2%の緑化率になる予定である。事業者は、計画では1区画の敷地面積が500㎡未満である。「吹田市開発事業の手続等に関する条例施行規則」は、ここでも30%の緑化率を目標としている。歯止めのない目標数値は意味がない。実質的に守れる最低基準を示すべきである。住民としてはまちづくりで守る指標がなくなっている。	(市長回答) 好いたすまいる条例に基づいて事業者を指導しているので、御理解いただきたい。
	35	モノレールの活用を重点にした交通体系を 万博公園、吹田市立スタジアム、エキスポシティの訪問者は、モノレールやバスで誘導することが強調されたが、車の往来は止められない。外周周辺の道は混雑している。道路を部分的に拡幅や速度制限の緩和をしても車社会に悩み続けるだけである。訪問者のモノレールの誘導の不合理性は、JR線と接続される乗り入れがないからだと考える。JR岸辺駅から万博公園を繋ぐ、モノレールでの整備を提案する。	(市長回答) モノレール整備については、案はあつたが、実現していない。もう1つ考えられるのは、井高野で止まっている大阪市営地下鉄8号線を岸辺までつないでネットワークを形成することである。ただしその費用は大阪府、吹田市、大阪府で持ち合うことになりそう、で、「つないでくれ」と言った所が多く負担することになるので、慎重に協議している。実際に、北大阪急行の箕面延伸は箕面市が要望したので、箕面市が大金を出した。そういうこともあるので、吹田市が大金を出して8号線を延伸することも考えられるが、吹田から今里方面へ行く人がどれくらいいるかと考えると、合意を得られるとは思えない。ただし岸辺で止まらずに万博方面まで伸びるなら、それもいいと思うので、自分も大阪府に言い続けている。人口減少の時代なので、利用客数を推計してペイするかどうか慎重に見極める必要がある。

地域	No.	事前の住民意見	当日の住民意見・市の回答
千里丘	36	<p>南山田小、東山田小とマンモス校を抱えた千里丘地域では、山二小と千里丘北小もある。適正な学級編成ができていないのか。過密校と標準的な学校では、子どもたちの育成に影響がありそうだが、いかがなものか。学校行事等に問題はないのか。</p> <p>あわせて、共働きが増加傾向にある中、学童保育施設のあり方も問題がありそうである。施設の時間借りをしている実態もありそうだが、この解消はどのように検討されているのか。</p> <p>5年に一度の国勢調査に合わせて、小学校区の区割りの変更を検討してはどうか。地理的に近い学校に行けず遠方の学校に行く実態があるが、子どもと保護者の生活圏内を対象にした区割りにすることは可能ではないか。</p>	<p>(市長回答)</p> <p>山五小学校は山三小学校の過大校対策としてできた学校だが、今では山三の児童数も相当減り、山五は200人を切りそう。全学年1クラスなので、クラス対抗リレーができないし、いじめが起きてもクラス替えできない。一方で1,400人の南山田などマンモス校もある。200人の学校と1,400人の学校では教育環境が余りに違うが、このままでよいのかと教育委員会と議論したことがあるが「上限と下限があり、吹田の小学校はそれには収まっている。小規模校も大規模校も、それぞれによさがあり、小学校ごとの多様性が生まれているのであろう」というのが教委の解釈だった。</p> <p>教育は全部均一の環境で提供されるべきであるという考えがあるが、はたしてそうか。男子校、女子校があり、山の分校も、都会の学校もあり、校舎の形も、先生もさまざまである。そこに生まれ育ったらその学校に行かないといけない、というのはある意味運命ではないか。全ての小学校の人数を揃えるために10年かけて校区を変更する、という取組をしている自治体もあるが、吹田市は、範囲内であればそれぞれ特徴を出せばよいという考え方だ。</p> <p>ただ限界もあり、山五は少な過ぎて限界だと思うが、そうすると地域の問題が出てくる。地域の小学校と言うが、学校の主役は子どもであって、それを地域が支えるもの。地域の合意なしに触るな、と言うのは主客転倒ではないか。開発計画などと合わせて各学校の児童数はみな推計していて、今のところは統廃合はせずに済みそうである。</p>
	37	<p>千里丘北校区に公民館施設を                      校区に一つの公民館を目標にしているが、公民館の予定はいつなのか。公民館は地域の方が使用する。マンション敷地内の施設はすべての人が利用できるわけではない。千里丘北地区も世代交代が起こることは必至である。早めに対応した施設を望む。</p>	<p>(市長回答)</p> <p>地域教育部の原則的な考え方として、地域の団体(自治会)に公民館の管理運営をできる実力があるかどうかによる。地域活動があり、支える人がいて、活動する場が必要で、それなら公民館が必要だ、という順序になる。これまではそうではなかったが、新しい所については、利用が見込まれるようになれば建設を検討することとしている。</p>
	38	<p>土砂災害警戒区域について、大阪府が調査した地域が、私たちの地域に数か所あるが、日常的に知っていないと警戒心もなく、何らの対応もできない。現場に標識板を設置し、わかるように啓発活動があってもよいのではないか。</p>	<p>(市長回答)</p> <p>危険箇所はハザードマップに全て載せているが、「ここが危ない」というのは、地域にもしっかり周知をしていきたい。</p>
	39		<p>(住民意見)</p> <p>昔は吹田のチベットと呼ばれた地域で、今は人口も増えているのに、公共施設も増えず、子どもの遊び場もほとんどない。南千里など他の開発が進む地域とのバランスが取れていない。</p> <p>モノレールはJRとつながっていないので、ガンバの試合がある日などは、モノレールでお客を誘導するのは限界がある。万博の外周は渋滞がなくても、周辺は渋滞が結構ある。万博の開発で、周辺地域にはひずみが生じているのではないか。</p> <p>(市長回答)</p> <p>36校区ごとにいろんな指標で色分けしたマップがあるが、見ていると地域ごとに特色が皆違う。開発が進んでよくなっている地域と、そうでない地域というのは、やはりある。歴史的背景もあり、たとえば道路1本通すにも立ち退きなど大変なエネルギーがいる。</p> <p>ここ50年ほどで見ると、千里丘は特に激変した地域である。吹田のチベットだと言われたが、私はビバリーヒルズだと思う。便利で景観もいいので、選ばれて大企業の保養施設などが立地した。坂道の上で景観がよく、駅前の喧騒からも離れている高級住宅地だが、住民が高齢化すると坂道がハンデになり、北千里や山田で平地に建つマンションが売れるようになった。</p> <p>千里丘がこれからどうなるかと推測すると、人口は増えたが、年少人口の比率がここ10年で半分位になったので、20～30年後は高齢者ばかりの地域になる。他の地区に比べても、千里丘は飛び抜けてこの傾向が強い。</p> <p>(住民意見)</p> <p>千里丘北小校区では若い世代が増えているが。</p> <p>(市長回答)</p> <p>千里丘全体では子どもの比率は下がっている。人口増加も山を越えた。開発する場所ももうないと思う。空地にマンションが建つのはある程度予測できるが、すでに建物のある場所については予測できないので、都市計画部も苦慮しているが、各校区の児童数を予測するために努力している。</p>

第6回 タウンミーティング（地域自治会意見交換会議）議事要旨（山一・南山田・東山田・千里丘地域）  
 開催日時：平成29年6月30日（金）午前10時～ 場所：山田ふれあい文化センター 参加者数：22人

地域	No.	事前の住民意見	当日の住民意見・市の回答
	40		<p>(住民意見)                      先程の市長が見られていたのはマル秘データか。千里丘で言うと、ミリカのあたりは子どもがとても多いように見受けるが、千里丘全体では高齢化が進むと言う。そのようなデータは我々にも見る事ができるのか。</p> <p>(市長回答)                      吹田市統計書という図書である。山田図書館にも置いているし、HPでも見る事ができる。ただし、数字の羅列であり、私が持っている資料はそれを解析したものである。</p> <p>(住民意見)                      本当に、千里丘は吹田の中でも年少者の比率が低いのか。</p> <p>(市長回答)                      吹田市全体ではなく、本日お集まりいただいた4地区の中での比較である。千里丘はこの10年間で年少者の比率が31%から20%になった。ただし人口は38%増えた。</p>
	41		<p>(住民意見)                      山一小学校は第1避難場所に指定されているが、山田川の向かいで、橋でつながっているの、山田中自治会の住民は橋が落ちたら行けない。もし橋が落ちた場合、他の地区の避難場所に行ってもよいというような、臨機応変な対応を吹田市としてする予定はあるか。</p> <p>(市長回答)                      当然ある。その地域の避難所以外に行ってはいけないという趣旨ではない。どの避難場所に誰が行ってもよいので、行きやすいところに逃げていただく。</p>
	42		<p>(住民意見)                      要望についても、できている、できていないということ整理してからのほうが、もっと有意義になるのではないか。</p> <p>万博の交通渋滞は、少ないと言われたが、日曜日は外周も生活道路も動かない。行政としてきちんと認識してほしい。</p> <p>(市長回答)                      このタウンミーティングの中身は全職場に流れている。議事録もつくり、HPにもアップして、完全オープンである。自分も発言に責任を持ち、軽はずみな安請け合いはしていない。要望については、行政側は丁寧な言葉を使うので皆さんは混乱すると思う。職員は、出来るものは「やる」と答えるが、はっきり返事しない場合は、出来ない理由があるはずなので、その理由について聞いてみたい。</p> <p>外周の渋滞は起こらないという前提の計画ではなく、週末などは渋滞があるのは想定内。外周の道路管理者は大阪府で、交通管理者は吹田警察。吹田市は計画段階で努力し、精密なシミュレーションを行って計画を変えさせた。完成後のことは府と警察の責任。抜け道の渋滞は吹田市の責任だが、外周の渋滞については大阪府、エキスポシティの事業者、吹田警察の問題である。</p> <p>(住民意見)                      それは分かるが、では吹田市としてどうするのか。</p> <p>(市長回答)                      大阪府にお願いをしている。執行するのは府で、外周から中環まで渋滞が伸びるようなことがあれば府の責任になるので、彼らも本気になっている。</p>
	43		<p>(住民意見)                      監視カメラについての質問が出なかったが、山田では、どの地域にも監視カメラが見当たらないと思うが。</p> <p>(市長回答)                      確認が必要だが(※)、1校区あたり15台を全ての校区に設置することとしている。山一地区にも来年度設置する。</p>
			<p>(※)危機管理室に確認したところ、山一、山二、東山田校区については平成30年度に設置する計画。南山田校区は平成29年度設置の計画で、現在設置場所の確定作業を行っているところであるとのこと。</p>

地域	No.	事前の住民意見	当日の住民意見・市の回答
	44		<p>（住民意見）                      第2警察の話の中で、100人が分割されるだけというのを聞いて納得したような気になったが、30人でもできたほうは助かる。市長の答は吹田市全体としては分かるが、住民の要望に応えたことにはならない。犯罪が府下で4番目に多いというなら、100人のパイを増やすという方法もあるのではないかと。私は、警察力を増やしてほしいとは思っていないのだが、市長の回答では住民を納得させるのは難しいのではないかと。</p> <p>（市長回答）                      大阪府の警察力は全国的に低い。予算が非常に少ない。成田と関空のディフェンス力にもものすごい差がある。本当は100人を150人に増やしてほしいが、府警の予算を決めるのは大阪府議会なので、我々に出来ることという、府議会議員にお願いしたり、府の予算の使い方に問題が無いか厳しく見たりということになる。</p> <p>北に30人の警察署をつくって、南の警察力が弱まってもいいのかということになるが、行政として100点満点はないと思う。あちらを立てればこちらが立たずということになるので、何とか70点を目指して、苦しい判断を日々下している。そこを補うのはやはり地域力であり、人の目の多い所では犯罪は起こりにくい。犯罪が起きてから犯人を捕まえるのは警察の役割であり、防犯カメラも本来は犯人を捕まえるためのツールなので、警察に設置してもらいたいが、抑止力にはなるという理屈で市が設置している。余り多くなり過ぎると、息苦しい監視社会になってしまうので、1校区あたり15台位が適切ではないかと考えている。</p>
	45		<p>（住民意見）                      千里丘駅前交差点の改善について、立ち退きも含めて必ず行うと言っていたのはよかった。本当に危ないところなので、是非やっていただきたい。</p> <p>34番に関連するが、この場所については緑化率だけの問題でなく、谷底で20m程の高低差がある場所で、千里丘地区で唯一の緑であるのに、伐採して80戸の宅地造成を行うという。好いたすまいる条例で適切にやっているというが、手続きは進むが問題点がまともに捉えられていない。谷底なので国土交通省も問題と言っているが、公表されていない。民有地で、そこを全部買い取った業者が全部伐採してしまった。7m程の擁壁もできる。水が流れ出ていて地すべりの心配もある。ガイドラインに沿って厳しい指導をしていただきたい。</p> <p>（市長回答）                      安全性については行政の責任である。開発審査をする部署が厳しく審査を行い、交通の問題や地すべりの危険など全てカバーしている。好いたすまいる条例はその手続きの条例であり、開発案件に該当すれば行政として厳しく指導するので、そこはご安心いただきたい。ただ、残念ながら民有地の場合は、緑を残すにはお願いをするか、または買い取るしかないの、業者に粘り強くお伝えしていく。</p>